



大阪市立大学グリークラブ 九〇周年記念フェスティバル

次代に向かってー友情、愛、希望、前進

合唱

大阪市立大学グリークラブ
南漣会合唱団
東京南漣会合唱団
大阪市立大学グリークラブOB有志

演奏曲

秋のピエロ(男声合唱組曲『月光とピエロ』より)
Mnogaya Lyeta(ロシア正教聖歌)
ミサ曲 第2番ト長調 D167(シューベルト)
男声合唱組曲「山に祈る」
男声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より
男声合唱組曲「明日へ続く道」
歴代指揮者による男声合唱名曲集

指揮

藤田 徹夫 小林 庄次郎 山田 稔 宮田 菊俊 宮内 泰
上柴 克 山縣 真矢 杉原 浩太郎 和田 哲哉 平松 朋記

ピアノ

石幸 千照 石若 雅弥 高橋 敬一

パイプオルガン

中村 文栄

朗読

石田 康子

2017年1月14日(土)

12:45開場/14:00開演

座席券の交換は12:30より

いずみホール

市大グリー90年をふりかえって

1926年～2016年、90年間に在籍したメンバーはざっと600人。今年度の部員は14人。OBを中心に活動する南漕会合唱団約50人、東京南漕会合唱団約40人。

創設

グリークラブの歴史は、1926年春の大阪市立高等商業学校グリークラブ結成時に始まる。創設者の郭再強は、当時日本の一地方であった台湾から笈を負って大阪に学ぶ青年である。設立後の厳しい練習で、目覚ましい発展の道をたどり、大阪商科大学に昇格後は予科・高商部が神戸の関学・京都の同志社と三羽鳥の時代を関西に招来した。

市大グリーへ

戦後の混乱期には大阪商科大学グリークラブは一時低迷状態に陥ったが、新生大阪市立大学グリークラブとしてみごとによみがえった。1951年に始まった信州合宿・演奏旅行が毎夏恒例の行事となり、多くの学生を引き付けた。1951年12月15日、大阪女学院講堂で「大阪市立大音楽協議会第1回招待演奏会」開催。これをもって、市大グリー第1回定期演奏会とする。グリークラブとオーケストラ両部の合同演奏会である。

活動期

1952年は最初の三商大交歓音楽会を開催。会場は大阪のガスビルホール。1953年の第3回定期演奏会にOB団体の南漕会が、戦後はじめてステージに立ち黒人霊歌9曲を演奏した。こうして1960年代末まで活発で華やかな活動が続く。大学紛争をはさんで1970年頃グリーの活動は転機に差し掛る。1973年はオイルショック、1974年は戦後初のマイナス成長となり、不透明となった先行きに対する不安感が時代を覆い、部員数は30名弱になり、旧三商大交歓演奏会も中止。創部50年を越えて部員数が40人を越え、次第に活気が戻ってくる。アドバイザーに岩城恵一氏を招いた。1980年は市大の創立100周年、グリー定期演奏会は第30回という記念の年になる。森ノ宮のピロティーホールに定期演奏会場を移す。旧三商大交歓演奏会が復活する。1983年の第33回定期演奏会は真新しいシンフォニーホールに移り、1994年の第44回までシンフォニーホールを使い続ける。

苦闘期

90年代に入り、部員数が減少に転じる。89年の78人をピークに94年48人と減少傾向に歯止めがかからなくなる。ついに2000年代に入り部員は数名の状態が続く。しかし再び部員は増加に転じ2010年にはグリークラブ、幅広いOB、南漕会合唱団、東京で活動する東京南漕会合唱団も加えて、設立以来初のオール市大グリーとして総勢約120人が定期演奏会のステージに乗り、「月光とピエロ」を演奏した。

再生期

こうしてようやく苦闘期を脱し、同時に歌って踊るこれまでのグリーとは違う舞台をつくるようになった。今回のフェスティバルは、再び歌う喜びを見つけた学生と、歌う喜びを長く温め続けたOBたち社会人100名余が集います。ご期待ください。



1937年11月朝日会館(中之島)



1966年12月大阪毎日ホール(堂島)



2010年11月大阪国際交流センター OB合同ステージ

2017年1月14日(土)

12:45開場/14:00開演

(座席券の交換は12:30より開始)

入場料(前売・当日) ¥1,000

当日、座席指定券にお引き換えの上ご入場ください。

未就学児の入場はご遠慮ください。

小学生よりご入場いただけます。

チケットお申込・お問い合わせ

扇田 豊 tel: 0742-41-4368

mail: singaporian83@gmail.com

いずみホール

〒540-0001

大阪市中央区城見1-4-70

住友生命OBPプラザビル 2F

06-6944-2828

大阪環状線

「大阪城公園駅」より約5分

東西線/大阪環状線/京阪電鉄

「京橋駅」より約10分

地下鉄長堀鶴見緑地線

「大阪ビジネスパーク駅」より約10分

